




論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第741号	氏名	山本 耕平
学位審査委員	主査	池田 通	
	副査	渡邊 郁哉	
	副査	戸田 一雄	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、魚（テラピア）のタイプI型アテロ化コラーゲン（FC）の足場材としての安全性を証明するため、安全性試験によって検討したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価</p> <p>試験したFCの濃度は、37℃でゲル化が可能な最低濃度とした。無菌性試験は臨床検査に準じて、また7項目の安全性試験はいずれもISO規格に準じて評価しており、さらにゲル内3次元培養を行っており研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価</p> <p>FCは、臨床検査基準で無菌性を確認し、また生体材料に対するISOの評価基準によって安全性を実証することができた。今後、FCの足場材として歯髄及び骨欠損部への応用に関しても期待できる。</p> <p>以上のように本論文は、牛コラーゲンの代替材料の開発研究に貢献するところが大きく、審査員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			

(注) 報告番号は記入しないこと